

開設講習名	【選択】足し算・掛け算と数の広がり		講師	飯寄 信保	
講習会場	山口大学吉田キャンパス		会場所在地	山口県山口市	
開設日	平成 29 年 11 月 18 日		時間数	6 時間	受講予定人数 30 人
受講者募集期間	平成 29 年 9 月 26 日～平成 29 年 10 月 4 日		履修認定時期	平成 30 年 1 月 15 日まで	
履修認定対象職種	教諭	主な受講対象者	小学校教諭, 中学校数学教諭		
受講料等総額	6,000 円	(うち受講料以外の経費)			
<p>【到達目標】 理論的な定義を復習し応用例を通して加法及び乗法についての理解を深める。</p>					
<p>【講習の概要】 足し算・掛け算(加法と乗法)は、言うまでもなく算数・数学において最も基本的で重要な考え方です。小学校から高校、そして大学初年度までに何度も学習する機会が表れ、児童・生徒・学生は加法・乗法にたいする理解を深めていくことになっています。本講習を通してこれらの演算の重要性の再確認をしていただきたいと思います。 講習においては、まず、自然数の足し算・掛け算(加法・乗法)についての定義、また重要な性質等についての解説を行い、その後、数の広がりについて紹介します。本講習では、数の広がりについて大きく分けて2つ紹介する予定です。一つ目は、複素数に至る広がりとしてそれに類似する広がりです。2つ目は、現代の生活に必要な不可欠な有限体への発展です。 最後に、有限体の活用例を紹介し、2つ目に紹介した数の広がりとして現代社会への関わり合い、特に情報数学との関係を考えていきたいと思っています。</p>					
<p>【評価の方法・評価基準】 評価の方法：筆記試験 評価基準：筆記試験の結果によって評価します。</p>					
<p>【テキスト・参考文献】 事前にテキスト(資料)を配布予定。</p>					
<p>【受講者への伝達事項】 筆記用具、ノート等を持ってきてください。</p>					